



ちいさなかがくのとも

『ゆきかきでんしや』

鈴木 周作（すずき しゅうさく）／さく 福音館書店 Eス

ろめんでんしやのせんろに、ゆきがつもりました。
このままでは、はしれません。そこへやってきたのが、
ゆきかきでんしやです。

『雪の結晶ノート』

マーク・カッシーノ／作 ジョン・ネルソン／作

千葉 茂樹（ちば しげき）／訳

あすなろ書房 Eカ

かがくのとも

『ゆきふり』

澤口（さわぐち）たまみ／ぶん

齊藤 俊行（さいとう としゆき）／え

福音館書店 Eサ

きょうのゆきは、どんなゆき？

『ふゆとみずのまほう こおり』

片平 孝（かたひら たかし）／写真・文

ポプラ社 451カ



『つらら』

細島 雅代（ほそじま まさよ）／写真

伊地知 英信（いじち えいしん）／文 ポプラ社 451ホ

おうちでつららを
つくる実験にちょうせん！



瀬川 康男（せがわ やすお）

「ふよのいっとき」より

木こりのよも吉が水をのもうと川へいくと、おわんとはしがながれてきます。おわんとはしをひろい、ながれてきたほうへむかうと、みたこともないりっぱなおやしきがありました。門から美しいむすめがでてきて、おわんとはしをもってきてくれたよも吉をおやしきのなかへさそいます。りっぱなざしきにとおされたよも吉がみたのは、四季を感じられる四つのへやでした。

「花さかじいさん」「三まいのおふだ」など13の昔話を楽しめます。

おさんぽでみつけよう！
ふゆのたのしみ

『冬をたのしむ』

海野 和男（うんの かずお）／写真・文

新日本出版社 460ウ



『日本のみかしばなし』

瀬田 貞二（せた ていじ）／文

のら書店 913セ

